



磐城市予算案全容

上

目だつ土木緊縮

議会市役所費に一二一%

歳入

方交付税二七三〇万、公營企業及び財産收入九七	四%を見込み、更に地
料六六七百万に國庫支出金一	一七萬、使用料及び手数
一万、分擔金及び負擔金一	一七萬、
見える税收入九千一百四	一七萬、
十四万八千圓、二十八年	一七萬、
六百七十五萬七千円に對	一七萬、
六十三萬一千余円と五六	一七萬、
度清算に見る税收入一億	一七萬、
合併前の各町村における	一七萬、
昭和二十六年度決算に	一七萬、
まづ歳入の面から見ると	一七萬、
ある年の最大の眼目は冗	一七萬、
た立花市後以下全吏員の	一七萬、
は三千二百二十萬と一	一七萬、
四九〇、縣支出金三四	一七萬、
二萬、寄附金四二七萬、	一七萬、
市税の一億二千一万	一七萬、
收入三一〇萬、繰越金二	一七萬、
〇〇萬を加えて總額二億	一七萬、

方交付税二七三〇万、公	一千五百八十万余円とし
營企業及び財産收入九七	一千五百八〇萬余円と差
料六六七百万に國庫支出金一	一万〇、四%で總額二億
一万、分擔金及び負擔金一	一万〇、四%で總額二億
見える税收入九千一百四	一万〇、四%で總額二億
十四万八千圓、二十八年	一万〇、四%で總額二億
六百七十五萬七千円に對	一万〇、四%で總額二億
六十三萬一千余円と五六	一万〇、四%で總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

〇〇萬を加えて總額二億

度清算に見る税收入一億

合併前の各町村における

昭和二十六年度決算に

まづ歳入の面から見ると

ある年の最大の眼目は冗

た立花市後以下全吏員の

は三千二百二十萬と一

四九〇、縣支出金三四

二萬、寄附金四二七萬、

市税の一億二千一万

收入三一〇萬、繰越金二

